

【HP自己評価ルーブリック】

1年()組()番 氏名()

自分のホームプロジェクトを評価するものです。しっかりと客観的に評価しましょう。

○下記項目毎に、自分のホームプロジェクトを評価し、適する文章をマーカーで印をつけてください。

○写真や研究で調べた表などは、冊子最後の2枚(A4無地)にまとめて記入しましょう。

評価項目	評価の基準		
	合格	不合格	
テーマ (C/E)	家族の生活がよくなる課題が選ばれている(E)	自分の課題にとどまっている ／問題が発見できていない	
題目設定の理由 および計画 (盛り込まれている 視点は?)	面白そうだなあ (知覚的喚起・探究心の喚起・変化性) やりがいがありそうだなあ (親しみやすさ・目的指向性・動機との一致) やればできそうだなあ (学習要求・成功の機会・コントロールの個人化) やってよかったなあ (自然な結果・肯定的な結果・公平さ)	1～2つの計画が立てられている ／計画が不十分である	
実施	調査 (I/C)	課題に関する現状を具体的に把握している (アンケートや対象者にインタビューするなど)	現状把握を大まかにしている ／調査が不十分である
	研究 (I/C)	書籍やWebなど、複数調べている(C)	書籍等での情報収集がない
		出典が記録されている	出典の記録がない
	内容の記述 (I/C/E)	充実した内容を記述している(C/E)	レシピの羅列である(I) ／記述が不十分である
	家族との交流 (C)	家族と十分に交流しながら進めている	家族からの意見を1回もらっている ／交流していない
	科学的手法 (C)	科学的手法が複数用いられている (温度や塩分濃度の測定、比較、など)	科学的手法が用いられていない
	分量	十分な分量記述されている(9割以上記録)	記述が不十分である
写真	適切な写真が複数ある	写真が目的に適していない	
	自分で撮影 or 自分が撮影された写真である	web等からの転用のみである	
	写真が2枚以上貼付	写真貼付がない	
反省	振り返り内容	具体的に記述し、今後につなげている(E)	振り返りが不十分である
	分量	十分な分量記述されている	記述量が不十分である
評価(E)	家族と交流し、コメントをもらっている (しっかり交流して5行以上書いてもらうこと)	交流が不十分である	
今後の課題(E)	次の課題が見いだせている	次の課題が見いだせていない	

項目内の英文字表記は、

I: Ideas＝知識、C: Connections＝結び付き・接続、E: Extensions＝発展を意味しています。

I : 基礎となる知識、情報を表しています。

C : 知識同士が結びつけられる、比較できる、学んだ知識と経験が接続する、などを表しています。

E : 知識が結び付けられ、それをもとに今後を予測したり、想像したりすることを表しています。

それぞれを深められるよう意識しましょう。

取組への意欲を高める作戦として、【題目設定の理由および計画】の欄にARCSモデルを加えています。

ホームプロジェクト発表を聞いて質問したいことを考えましょう。

1年()組()番 氏名()

質問力を上げることは、あなたの学びを深めます。

あなたの質問は、下のICEチェックで評価すると、どのフェーズにあたりますか？

I (ideas・知識)	表面的な質問で質問することができる
C (connections・つながり)	発表内容に対する理解を深めるための質問をすることができる
E (extensions・応用、発展)	(発表内容と関わりがあるが) 発表の中では明言されていないことや、生産的な質問をすることができる

質問とフェーズはマッチしていますか？

発表者	あなたが考えた質問	フェーズ ○を付ける	その理由	相互評価
		I/C/E		I/C/E
		I/C/E		I/C/E
		I/C/E		I/C/E
		I/C/E		I/C/E
		I/C/E		I/C/E
		I/C/E		I/C/E

*発表の仕方や内容について、次回活かしたいことを具体的に記録しておきましょう。

ホームプロジェクト冊子・シナリオ・評価表についての評価(教師採点表)

評価項目		合格	不合格	
I	記録写真	適した写真が2枚以上ある	不適當な写真である	写真が2枚ない
	無地2枚の活用	活用できている	不十分	記録がない
	シナリオ	記録できている	不十分	貼っていない
C	取り組み	改善改良しながら取り組んでいる	取り組みだけで終わっている	
	家族との評価	家族とやりとりをしている	やりとりが不十分	記録がない
E	テーマ	家族の生活がよくなる課題が選ばれている	自分の生活がよくなる課題が選ばれている(C)	課題が発見できていない
	振り返り内容	次回のプロジェクトや今後の生活に結びついている	知識と経験が結びついている(C)	不十分

不合格は再提出してください。

【HP自己評価ルーブリック】

1年()組()番 氏名()

自分のホームプロジェクトを評価するものです。しっかりと客観的に評価しましょう。

○下記項目毎に、自分のホームプロジェクトを評価し、適する文章をマーカーで印をつけてください。

○写真や研究で調べた表などは、冊子最後の2枚(A4無地)にまとめて記入しましょう。

評価項目		合格		不合格
		一層素晴らしい	期待している	どうしたら「期待している」に近づくか改善を記述する
テーマ (C/E)			家族の生活がよくなる課題が選ばれている(E)	
計画			課題解決のため具体的に計画が立てられている	
実施	調査 (I/C)		課題に関する現状を具体的に把握している(アンケートを実施したり、対象者にインタビューするなど)	
	研究 (I/C)		書籍やWebなどを活用し、必要な内容が複数調べられている(C)	
			出典が記録されている	
	内容の記述 (I/C/E)		充実した内容を記述している(C/E) (レシピの羅列だけなど不可)	
	家族との交流 (C)		家族と交流しながら進めている	
	科学的手法 (C)		科学的手法が複数用いられている(温度や塩分濃度の測定、比較、など)	
	分量		十分な分量記述されている	
	表記 (I)		漢字等が正確である	
			記述がとても丁寧である	
	写真		適切な写真が複数ある	
		自分で撮影した写真であるor 自分が撮影された写真である		
		写真が2枚以上貼付		
反省	振り返り内容		具体的に記述し、今後につなげている(E)	
	分量		十分な分量記述されている	
評価(E)			家族と交流し、コメントをもらっている(しっかり交流して5行以上書いてもらうこと)	
今後の課題(E)			次の課題が見いだせている	

項目内の英文字表記は、I: Ideas=知識、C: Connections=結び付き・接続、E: Extensions=発展を意味しています。
 I: 基礎となる知識、情報を表しています。
 C: 知識同士が結びつけられる、比較できる、学んだ知識と経験が接続する、などを表しています。
 E: 知識が結び付けられ、それをもとに今後を予測したり、想像したりすることを表しています。
 それぞれを深められるよう意識しましょう。

ICEモデル視点のチェックリスト

「家庭基礎」「科学家庭」授業内で活用していた「ICEモデル視点のチェックリスト」を、「総合的学習の時間」やSSH講演会、LHR、e-ポートフォリオ等でも活用しました。

形成的評価となる足場かけとして生徒が活用することで、学習の見通しがよくなることにつながります。

【家庭基礎・科学家庭】

○被服領域の振返チェックリスト

I	実習の内容をリアルに思い浮かべられるような記述ができた
C	これまでの自分のできなかったことが比較でき、できることが記述できた
E	被服管理（被服の繕い等）が、将来の自分の生活のどの場面で活かそうか具体的に想像できた

○「環境負荷の少ない食生活」を実行していくために、あなたにできることは何ですか？ 郷土の野菜を使った調理実習を終えての気づきのチェックリスト

I	持続可能な食生活を目指して、関連が予想できる項目を記述できた
C	持続可能な食生活を目指して、環境負荷の少ない食生活のために必要な自分の行動を記述できた
E	持続可能な食生活を目指して、消費者の行動で社会が変えられることを想像できた

○バングラデシュ料理の調理実習を終えて、「食の背景にある文化を意識し、実習で学んだことを他校の友達へ伝えましょう」という課題で200程度記述のチェックリスト

I	食文化の違いを、食材や食べ方から感じる事ができた
C	食文化の違いを、日本料理と比較する事ができた
E	食の背景にある文化を意識し、他校の友達へ伝える事ができた

○家庭課題「セーター手洗い」について記述のチェックリスト

I	衣生活自立のために、理解すべき事象を列挙することができた
C	衣生活の自立のために、洗濯機やクリーニングだけに頼らない知識と結びついた実践ができた
E	衣生活の自立の視点と環境とのつながりを意識した記述ができた

○おせち料理アンケートについての気づきのチェックリスト

I	食文化を継承するために、継承すべき事象を列挙することができた
C	食文化を継承する一人として、家庭のおせち料理を継承する体験と知識とを結びつけられた
E	食文化を継承する一人として、食文化継承の視点を持った記述ができた

【家庭クラブ活動】

○家庭クラブ活動での講演会を終えての気づきのチェックリスト

I	講演の内容をリアルに思い浮かべられるようなメモがとれた
C	これまでの自分の考えとの違いや同じ点を比較できた
E	家庭クラブ活動が、将来の進路や生き方にどのように影響を与えそうか具体的に想像できた

【SSH講演会】

- 「五感を科学するプロジェクト」のワークショップを終えて記述のチェックリスト

I	体験の内容をリアルに思い浮かべられるようなメモがとれた
C	これまでの自分の考えとの違いや同じ点を比較できた
E	この活動が、将来の進路や生き方にどのような影響を与えそうか具体的に想像できた

【LHR：学びを支援する取組】

- LHRでの「学び方の支援に関する取組」を終えて記述のチェックリスト
(鈴木克明著 「学習設計マニュアル」を使用し、学び方・タイムマネジメント等の取組みを計3回実施)

I	ワークで気付いた項目をリアルに思い浮かべられるような記述ができた
C	これまでの自分を振り返り、これからの学びで工夫することが記述できた
E	学びの振り返り、そしてその繰り返しが、将来の自分の学びに豊かさをもたらすと具体的に想像できた

調理実習後、実習記録記入のためのルーブリック

調理実習第1回 リフレクションシート

P100、101の記入についてチェックして提出してください。このシートはP101上部欄外に糊付けしてください。

		不合格	
I	<input type="checkbox"/> 食品群別摂取量を記入している。	不十分	未記入
	<input type="checkbox"/> 盛り付け図が、配膳がわかるように記録している。	不十分	未記入
	<input type="checkbox"/> 反省感想には、十分な分量が記述している。	不十分	未記入
C	<input type="checkbox"/> 反省感想には、実習での「気付き」を書いている。	不十分	未記入
	<input type="checkbox"/> 実習内容の評価を4項目している。	不十分	未記入
E	<input type="checkbox"/> 環境負荷の少ない食生活として「地産地消」の役割が理解(記述)できた。	不十分	未記入

		不合格	
研究の欄に下記項目を記入しているかチェックして提出してください。			
I	<input type="checkbox"/> ひご野菜について「定義や種類・由来」を記述している。	不十分	未記入
	<input type="checkbox"/> 呉汁について、「だしの素材・出汁の取り方」を記述している。	不十分	未記入
	<input type="checkbox"/> 日本料理の様々な切り方の紹介を「図と名称、適した食材」を記述している	不十分	未記入
	<input type="checkbox"/> 郷土料理について、「地域や献立名、食材等」を記述している。	不十分	未記入
	<input type="checkbox"/> 上記4項目を記述し、P101最後まで記述している。	不十分	未記入

不合格は再提出してください

調理実習第2回 リフレクションシート

P102、103の記入についてチェックして提出してください。このシートはP103下部欄外に糊付けしてください。

		不合格	
I	<input type="checkbox"/> 食品群別摂取量を記入している。	不十分	未記入
	<input type="checkbox"/> 盛り付け図が、配膳がわかるように記録している。	不十分	未記入
	<input type="checkbox"/> 反省感想には、十分な分量が記述している。	不十分	未記入
C	<input type="checkbox"/> 反省感想には、実習での「気付き」を書いている。	不十分	未記入
	<input type="checkbox"/> 実習内容の評価を4項目している。	不十分	未記入
E	<input type="checkbox"/> 環境負荷の少ない食生活として「地産地消」の役割が理解(記述)できた。	不十分	未記入

		不合格	
研究の欄に下記項目を記入しているかチェックして提出してください。			
I	<input type="checkbox"/> 素材の種類・出汁の取り方を具体的に記述している。	不十分	未記入
	<input type="checkbox"/> 椀種・つま・吸口の役割を記述している。	不十分	未記入
	<input type="checkbox"/> 椀種・つま・吸口の具体的組み合わせ例を記述している。	不十分	未記入
	<input type="checkbox"/> あえ物の種類と材料の組み合わせを記述している。	不十分	未記入
	<input type="checkbox"/> 上記4項目を記述し、P103最後まで記述している。	不十分	未記入

不合格は再提出してください

調理実習第3回 リフレクションシート

P104、105の記入についてチェックして提出してください。このシートはP105下部欄外に糊付けしてください。

		不合格	
I	<input type="checkbox"/> 食品群別摂取量を記入している。	不十分	未記入
	<input type="checkbox"/> 盛り付け図が、配膳がわかるように記録している。	不十分	未記入
	<input type="checkbox"/> 反省感想には、十分な分量が記述している。	不十分	未記入
C	<input type="checkbox"/> 反省感想には、実習での「気付き」を書いている。	不十分	未記入
	<input type="checkbox"/> 実習内容の評価を4項目している。	不十分	未記入
E	<input type="checkbox"/> 環境負荷の少ない食生活として「地産地消」の役割が理解(記述)できた。	不十分	未記入

		不合格	
研究の欄に下記項目を記入しているかチェックして提出してください。			
I	<input type="checkbox"/> 様々な香辛料の種類を記述している	不十分	未記入
	<input type="checkbox"/> 様々な香辛料に適した調理を記述している	不十分	未記入
	<input type="checkbox"/> 食事方法についての特徴を、日本料理の場合と比較している	不十分	未記入
	<input type="checkbox"/> 上記4項目を記述し、P103最後まで記述している。	不十分	未記入
C	<input type="checkbox"/> 食事方法についての特徴を、日本料理の場合と比較している	不十分	未記入

不合格は再提出してください

